

特集 その後どのように暮らしていますか？

川のせせらぎが聞こえる家





隣の実家とつながる通路にはお父様の畑道具の収納庫が。

特集 その後どのように暮らしていますか？

川のせせらぎが聞こえる家

あきる野市 | 木造一戸建て(木造ミノ住宅・a-plan) | U邸(ご夫婦)



1

ストーリー

今回ご紹介するのは、完成してからもうすぐ1年が経つU様ご夫婦の住まい。この日はお隣に住むご両親と、奥様の妹さん親子も遊びにきてくださいました。すぐそばに流れる川のせせらぎの音と爽やかな風を感じながら過ごせる、まるで別荘のような立地。そんな素敵な場所で日々を過ごすU様に、家づくりのきっかけと現在の暮らしぶりを伺いました。

現在の住まいのお隣にある実家で幼少期を過ごした奥様は、「大きくなったらいつかここに家を建てるんだ!」と幼心に決めていたそうです。その気持ちは成長してからもずっと変わらず、結婚後について家づくりを本格的に考えはじめるようになりました。「雑誌を見たり展示場に行ったりしたけれど、なかなかしっくりくる家が見つからなくて……、そんな時インターネットの画像検索で見つけたのが相羽建設だったんです」と奥様。

2 理想の家と 心地良い暮らし



- 1
- 2 3
- 4

1.目の前の庭と自然の景色を眺められるリビングダイニング。2.可愛い雑貨が並ぶ洗面スペース。3.収納たっぷり!飾り棚のあるキッチン。4.家の前に広がる山と緑と川のある景色。そこにいるだけで癒されます。



1階リビング

▲リビング・ダイニングにはインテリアストリート目黒通りの老舗ショップ「karf」の家具

さっそく当時完成したばかりのモデルハウス「つむじ」へ見学に行ったというご夫婦。「2人とも一目見て気に入りました!その後もたくさんのお見学会や住まい手さんのお家を見せてもらえる機会があって、外壁や収納など素敵だなと感じた部分は、私たちのお家のプランにも取り入

れさせて頂きました。スタッフさんや住まい手の皆さんには本当に感謝しています」と笑顔でお話くださいました。小さい頃からの夢だった理想の住まいがカタチになり、日々を楽しく過ごすす仕様。「自然素材の家で暮らすようになってから、いろいろ快適になりました。無垢の床だ

とあたたかくて素足でいられるし、足も痛くならないです。あと、以前の家は冬寒くて布団を5層[※]くらいかけていたのに、今の家はOMソーラーのおかげで毛布もいらないくらいです!」。毎日過ごす家だからこそ、日々の居心地の良さや快適性の大切さが伝わる体験エピソードですね。

3 住まいの見どころ

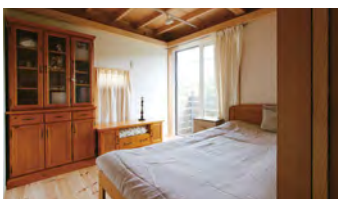
スペースを
使い分ける

2階はご夫婦それぞれの居室と、中間にはフリースペースがあります。フリースペースは洗濯物干しや収納場所としてなど、時と場合に応じて使い方を換えられる便利な空間。この日はハードロック好きのご主人にお宝コレクションを見せて頂きました。



1,2.ご主人のお気に入りのレコードコレクションがならぶ部屋。ロック雑誌にも掲載されたご主人のイラストも!4.木の家具が似合う奥様の部屋。5.便利なフリースペース。6.家をつくった大工さんやスタッフの名前を大黒柱に発見!

1	2
3	4
5	6



1.家の前には丁寧に手入れされた庭園が広がる。2.奥様のお父様と妹さん親子。お庭で楽しく遊びます。3.「取材のお土産に……」と頂いたさやえんどう。美味しく頂きました!

1	2
3	

▲ 豊かなお庭

隣に住むお父様がお手入れをされているという、家の前の立派なお庭と畑。可愛らしいお花や様々な種類のお野菜・果物が育てられています。家の敷地内にいながら、四季折々の植栽を眺めつつちょっとしたお散歩も楽しめる、贅沢スポットです。

取材後記

U様の住まいを担当させていただいた営業スタッフ栗林も、ご主人と同じくハードロック好き!話がつきることなく盛り上がっている様子を、一緒にいた私も嬉しい気持ちになりました。住んだ後もこのように私たちスタッフをあたたかく迎えてくださるU様ご夫婦に感謝です。楽しく素敵な時間をありがとうございました!(記:広報 吉川)



設計・施工:相羽建設/撮影取材・編集:栗林・伊藤・吉川
ainoha/バックナンバー <http://aibaeco.co.jp/100story/life/>



3

住まいの見どころ

暮らしに便利な 家事動線

奥様がこだわられたのは家事動線。イチオシは2階の洗濯スペース。洗濯後にすぐ干せるインナーバルコニーのおかげで洗濯物のストレスも解消!さらに小さなお子様の様子を見ながら家事ができる対面式のキッチンなど、子育てママに心強い間取りです。

1.夕飯を作りながらお子様の勉強も見てあげられる、キッチン横のスタディスペース。2.リビングや庭で遊ぶお子様たちの様子が一望できるキッチン。3,4.洗濯したらその場で干せて、乾いたらすぐに仕舞える場所がある合理的な設計の階洗濯スペース。



1.綺麗に整備されたご主人の愛車。2.ガレージの中は趣味や仕事関係の道具がたくさん。棚はご主人が友人と自作されたそう!3.バイク好きの営業担当の遠藤と取材時もバイク談義で盛り上がっていました。



秘密基地のような ガレージ

バイク好きのご主人はバイクを収納したり室内で作業できるようなガレージを希望。当初は母屋にビルドインするイメージでしたが、設計の中村からのアイデアで離れとし、母屋と繋がる通路に屋根をかけた趣のあるデザインになりました。

取材後記

D様と営業スタッフの遠藤が、家づくりのお話をする中で生まれたテーマが「デザイン×合理性」だったそうです。まさに暮らしに便利な合理性を高めつつも、きちんと家としてデザインされている、ほどよいバランス感が心地良いお住まいでした。ワクワクする楽しい部分と現実的な暮らしやすさの部分と、どちらも大切だなあと改めて感じます。(記:広報 吉川)



設計・施工:相羽建設/撮影取材・編集:遠藤・伊藤・吉川
ainoha/バックナンバー <http://aibaeco.co.jp/100story/life/>



特集 その後どのように暮らしていますか？

こだわりの素材とシンプルな暮らし



特集 その後どのように暮らしていますか？

こだわりの素材とシンプルな暮らし

小金井市 | 木造一戸建て | S邸(ご夫婦+お子様2人)



1 ストーリー

以前は社宅で暮らしていたというS様ご家族。「子どもも成長してきたので、家の中で自由に遊んだり走り回ったりできる環境にしてあげたい」——そんな想いから、お子様が幼稚園に入園するタイミングで、戸建て住宅への引っ越しを考えられていました。

「建築士さんに設計してもらうのが憧れで、いろいろ調べていたら相羽建設にたどり着きました。家づくりははじめてで不安もありましたが、営業スタッフの豊福さんが土地と一緒に見に行ってくださったり、多方面からのアドバイスを頂けたのがありがたかったです」とS様。土地探しから3ヵ月、ついに条件に合う土地が見つかり、シンプルでありながらご夫婦お二人のこだわりが込められた素敵な住まいが完成しました。

住みはじめてちょうど1年が経つ、4人家族のS様の暮らしぶりをご紹介します。



2階キッチン

2

素材へのこだわり



- 1 ヤジマのステンレスキッチン。
- 2 ゆとりのある階段。
- 3 粉ミルクの入れ物もおしゃれ。
- 4 気持ちよく眠る次男くん。



2階リビング

▲ 天井は杉材、床は桂材、壁はグレー寄りのホワイトカラーで塗装

明るい光が差し込む2階リビングは、家族が集まる家の中心部。アーコールのテーブルやアングルポイズの照明など、センスの良いインテリアが暮らしをシンプルに彩ります。そして、天井と床には、ご主人のご両親の出身地である山形県で採れた国産材を使用。「少し茶色

がかった床板にしたい」というこだわりのあったご主人は、なんと実際に山形県の材木屋さんまで行き、自身で材料を選ばれたそうです。木の色合いと家具の質感とのバランスが、程よく落ち着きのある空間を演出していました。また、S様の家は延べ床面積22坪という、このエリアでは

比較的コンパクトな住まいのため、回遊性のある間取りにしたり、逆に階段やトイレなどはあえて小さくまとめずに、ゆとりをもたせた設計工夫がされていました。上質感だけでなく、暮らしやすさも考えられた住まい。長男くんが広々楽しそうに家の中で遊んでいる姿に笑顔になりました。

3 暮らしの工夫



1階居室

▼ 使いやすさとデザイン

どの部屋もスッキリと整ったS様の住まい。その中でもちょっとした暮らしのアイデアがちりばめられていました。洗濯物は基本部屋干しという奥様のために、各部屋の天井に特注のアイアンハンガーパイプを取り付けたり、カーテンレールを使わずクリップや紐で布を吊るしてカーテンにするなど、見た目も素敵で実用的なインテリアの工夫。

1

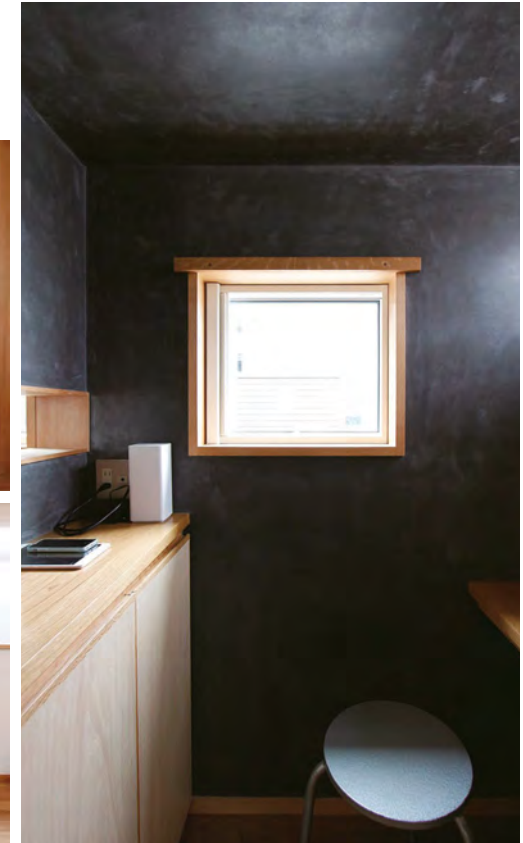
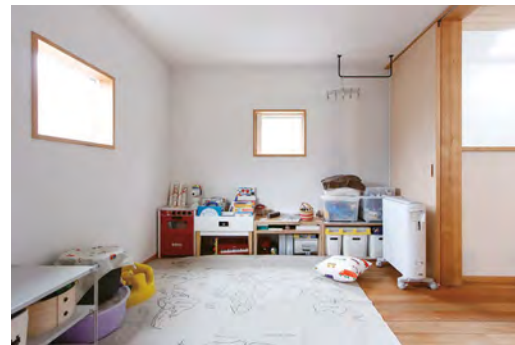
1.ステンレスクリップを使ってカーテンに。

布は奥様の手作り。2.赤川鉄工さんオリジナルの便利なアイアンハンガーパイプ。

2

統一感のある空間

1.大きめの黒タイルがある洗面室。
2.アングルボイスの壁付け照明が空間のワンポイントに。3.将来的には間仕切りをして二部屋にもできる子ども部屋。4.こもり感のある書斎。



全体の色合いに統一感がありながら、部屋ごとの素材や質感にちょっとした違いがあり、そこにまた心地良さを感じます。ご主人の書斎の壁面は、施工した左官屋さんも初の試みだったという黒のモルタル仕上げ。独特な空気感に魅了されます。

取材後記

この日は1年点検も兼ねた取材でした。家づくりを担当させて頂いた営業の豊福、設計の中村、現場監督の樋口も揃い、みんなでS様のその後の暮らしぶりをお伺いできたことがとても嬉しかったです。日々丁寧に過ごされているS様。ゆくゆくは新たに庭の植栽計画も考えられているということで、素敵なお庭ができあがることを楽しみにしています！（記：広報 吉川）



設計・施工：相羽建設／撮影取材・編集：豊福・中村・樋口・伊藤・吉川
ainoha/バックナンバー <http://aibaeco.co.jp/100story/life/>

